

関西広域連合トッププロモーションの実施結果について

平成 29 年 4 月 28 日
広域観光・文化・スポーツ振興局

平成 29 年度のトッププロモーションは、国別の訪日旅行者が第 7 位で (2016 年)、1 人当たりの旅行支出が国別で最大のオーストラリアにおいて、「関西」の認知度向上・誘客促進を目指し、今年度新たに発足した一般財団法人関西観光本部をはじめ関西経済界等と連携して、下記のとおり実施しました。

記

1 実施日

平成 29 年 4 月 16 日 (日) ~ 4 月 20 日 (木)

(※ 4 月 20 日 (木) ~ 22 日 (土) は、ワールドマスターズゲームズ オークランド大会訪問団として行動)

2 参加者

関西広域連合

山田 啓二 広域観光・文化・スポーツ振興担当委員 (京都府知事) < 団長 >

三日月大造 滋賀県知事

新井 純 大阪府副知事

一松 旬 奈良県副知事

海野 修司 徳島県副知事

鳥居 聡 神戸市副市長

松森 章子 兵庫県 観光監

山西 毅治 和歌山県 商工観光労働部長

横井 雅史 京都市 観光 MICE 推進室長

国

若林 陽介 近畿運輸局長

関西経済界

森 健夫 関西観光本部 事務局長

山谷 佳之 関西エアポート株式会社 代表取締役社長 CEO

光山 清秀 一般社団法人 日本旅行業協会 関西支部長

ほか、計約 30 名

3 主な行程

日程	内容
4/16(日)	(移動) 関西国際空港発
4/17(月)	(移動) ブリスベン空港着 ○ クイーンズランド州視察
4/18(火)	○ クイーンズランド州政府との会談 ○ クイーンズランド日本商工会議所との意見交換会 (移動) ブリスベン空港発 シドニー空港着
4/19(水)	○ オーストラリア政府観光局との会談 ○ カンタス航空との会談 ○ 交流レセプション (観光プロモーション)
4/20(木)	(移動) シドニー空港発 オークランド空港着 ----- ・ IMG A (国際マスターズゲームズ協会) との懇談会

4/21(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ WMG (ワールドマスターズゲームズ) 競技視察 ・ オークランド市長との会談 ・ WMG (ワールドマスターズゲームズ) オークランド大会開会式出席
4/22(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・ WMG (ワールドマスターズゲームズ) 10キロマラソン視察 (移動) オークランド空港発
4/23(日)	(移動) 関西国際空港着

4 概要

(1) クイーンズランド州視察 (4/17(月) 14:00~約2時間 ゴールドコースト市)

クイーンズランド州政府からの推薦を受け、世界中から観光客が訪れる観光地であり、*コモンウェルスゲームズ大会の開催を2018年に控えたゴールドコースト市について視察を行った。同市では、大会参加者の宿泊施設や路面電車の建設などのインフラ整備を、大会終了後の活用も見据えながら進められていた。

*コモンウェルスゲームズ: イギリス連邦に属する53の国・地域の参加による4年に1度の総合競技大会



(2) クイーンズランド州政府首相 訪問会談 (4/18(火) 10:30~約30分 州政府庁舎)

クイーンズランド州政府を訪問し、アナスタシア・パラシェ首相と意見交換を行った。

クイーンズランド州及び関西は、ともに観光資源が豊富な地域であり、互いに観光誘客に向けて協力体制を築くことが可能であることについて意見が一致した。



さらに、両地域間のアクセス向上が重要な課題であるため、それぞれに航空機の直行便増便に向けて働き掛けていくことについて合意した。



(3) クイーンズランド日本商工会議所との意見交換会

(4/18(火) 12:00～約1時間30分 ブリスベンクラブ)

① ネットワーキング・ランチョン (約30分)

クイーンズランド日本商工会議所の会員約60名の参加の下、出席者が自由に交流・歓談しながらネットワークを築くことを目的としたネットワーキング・ランチョンを開催した。



② パネルディスカッション (約1時間)

パネルディスカッションでは、ロバート・デイ会頭からのスピーチ、山田团长からの関西の魅力などについてのプレゼンテーションの後、会場から意見を募り意見交換を行った。

会場からは、関西各地域の魅力についてアピールして欲しいといった要望や、宿泊施設が少ないという課題をどう考えているかといった質問等が相次いだ。

これらに対して、各府県市の知事・副知事等のパネリストが、それぞれ魅力をわかりやすくアピールするとともに、大阪・京都だけではなく関西広域への宿泊を促すなど、関西への観光についての積極的なPRを行った



(4) オーストラリア政府観光局との会談 (4/19(水) 10:00～約1時間 政府観光局オフィス)

オーストラリア政府観光局を訪問し、アンソニー・サウス局長と意見交換を行った。

政府観光局は、オーストラリアへのインバウンド振興をミッションとしており、そのスタンスからも航空便によるアクセスが重要課題であるとの認識であった。

また、関西への誘客に対して、オーストラリア人の立場から助言できる人材は必要であり、政府観光局としても協力を惜しまないという申し出をいただいた。



(5) カンタス航空との会談 (4/19(水) 14:00~約1時間30分 カンタス航空オフィス)

カンタス航空を訪問し、国際線の路線事業、路線計画、路線戦略の責任者であるエバート・マイヤー氏と意見交換を行った。

関西エアポート山谷社長、日本旅行業協会光山支部長が、関西へのカンタス航空の直行便就航の優位性についてスピーチし、エバート氏からは、「冬ダイヤに向けた余剰機の活用路線の決定をおよそ2ヶ月後に控え、我々が研究してきた内容を再確認できた」とのコメントをいただき、関西国際空港への直行便が検討中であることを知るとともに、直行便の必要性について共通認識とすることができた。

また、ニューサウスウェールズ州政府からの資金面等の支援方策はないが、直行便再開をより確かなものとするため、関西からも働き掛けていくこととした。



(6) 交流レセプション(観光プロモーション) (4/19(水) 18:00~1時間30分

インターコンチネンタルホテル シドニー)

在シドニー日本総領事館の竹若総領事をはじめ日本人関係者や、旅行会社、航空会社、メディア関係者など150名以上を招いたレセプションを開催した。

レセプションでは、映像や東映太秦映画村の協力によるサムライショー、日本酒の試飲コーナーなどにより、関西の様々な魅力を紹介する観光プロモーションを行った。



(7) ワールドマスターズゲームズ 2017 オークランド大会関西大会PRイベント

(4/22(金) 15:00~15:30) 〈関西PRブース(クィーンズワーフ)〉

※ワールドマスターズゲームズ 2017 オークランド大会 開会式等視察報告再掲

関西大会開催の機運の醸成及び大会認知度の向上を図るため、オークランド大会の参加者等に対して、WMG2021 関西のPRを行った。

井戸会長より「次回大会はアジアで初めて日本の関西で開催する。地域全体で皆さんをお迎えするので4年後の関西大会にも是非参加してください。」と参加者に呼びかけた後、関西WMG組織委員会及び国等の出席者で鏡開きを行い、続いてイベント会場を訪れた各国からの来場者に振る舞い酒が配られ、関西大会PRブースは多くの参加者で賑わった。

さらに関西大会で初めて開催されるグラウンド・ゴルフを紹介するため、井戸会長、平井副会長等による始球式の後、一般の来場者を対象とした体験会が実施され、多くの外国人がグラウンド・ゴルフを体験した。

